

ガバナー月信

Vol.04 Oct.



未来を見据えて変化しよう
—多様性を力に—



国際ロータリー第2770地区 2024年度ロータリー米山記念奨学生 入学式

10月特別月間「経済と地域社会の発展月間／米山月間1」





10月：経済と地域社会の発展月間 米山月間①

米山記念奨学部門委員長
小林 達郎（幸手中央）



米山月間に向けて

ロータリーの皆様には、日頃より米山記念奨学事業に深いご理解とご協力を賜りまことにありがとうございます。おかげさまで、前年度34地区中、一人当たりの平均寄付額が、27,853円となり全国4位にランクされました。地区の目標である25,000円を上回ることができ、御礼申し上げます。

寄付額が多いということは、多くの学生を受け入れられることにつながります。一人でも多くの奨学生を受け入れ、一つでも多くの世話クラブ、カウンセラーをお願いできることになります。そうすることにより、更に多くの皆様に感動を、この事業の素晴らしい実感して頂けると確信しております。

カウンセラーを経験した方からは、「クラブ全員でお世話することで、クラブの結束力がアップした」「異文化の触れ合い、奉仕をしている活性化の実感が持てた」などの肯定的な意見が多く寄せられております。

10月、3月は米山月間です。皆様のクラブに奨学生と共に訪問させて頂き、奨学生の卓話、米山委員の説明に耳を傾けてもらい、質問、ご意見などを頂ければありがたいと思います。

この事業は、ロータリアンの皆様の寄付で成り立っております。そして、米山奨学生を受け入れることでクラブの活性化につなげて頂き、今後とも、皆様のご理解、ご協力をお願いします。





ガバナー公式訪問

三郷ロータリークラブ

令和6年8月6日

会長：有明京子 幹事：伊藤正

8月6日とても蒸し暑い中、岡村ガバナー、浜田ガバナー補佐、時枝地区副幹事をお迎えして無事にガバナー公式訪問を終えることができました。例会前の面談では当クラブ伊藤幹事、中川会長エレクトを交えて、クラブの現況や今後の活動についての報告やガバナーからの質問にお答えするなど和やかにあつという間に1時間半が過ぎてしまいました。

そして、お食事タイムとなりました。その後のクラブ協議会では各委員会の報告に対し一つ一つ丁寧に岡村ガバナーよりコメントをいただき、大変感謝致しております。活動計画書もお目通しいただきありがとうございます。2770地区で初の女性ガバナーにお会いできて光栄に存じます。活動計画書に記した通り「ロータリーのマジックで心豊かな奉仕活動」をこの一年で実施して参りたいと考えています。どうぞ宜しくお願ひ致します。

公式訪問誠にありがとうございました。



鴻巣水曜ロータリークラブ

令和6年8月7日

会長：本多邦光 幹事：小宮山浩三

過去に例がないほどの酷暑が続く中で、岡本ガバナーをお迎えいたしました。懇談会ではクラブの状況、課題等を報告いたしました。例会では、岡村ガバナーに卓話いただき、公式訪問の意義、2024-25年度のRI方針、これから女性会員、会員増強と奉仕活動の戦略、行動計画の必要性、最後に普遍的ロータリーの価値観(四つのテスト・中核的価値観・DEI+B)についてお話を頂きました。クラブ協議会では部門長、委員長の活動方針の発表に対して、さまざまご指導をいただきました。今後の活動に役立てまいりたいと思います。

岡村睦美ガバナー、前島ガバナー補佐大変ありがとうございました。





ガバナー公式訪問

八潮みらいロータリークラブ

令和6年8月8日

会長：山中 正智 幹事：市川 英敏

2024年8月8日、岡村睦美ガバナーをお迎えして、八潮みらいロータリークラブガバナー公式訪問を開催させて頂きました。

当日は会員より早くご来会頂き、会員一同頭の下がる思いを致しました。ガバナ一面談、例会、ガバナ卓話、クラブ協議会と、全てにおいて岡村ガバナーにご指導いただき、ガバナーのロータリーに対する姿勢を、会員一同敬服した公式訪問でした。今回の公式訪問で、全ての会員に話をさせて頂き、ここ何年かで一番の公式訪問が出来ました事を感謝申し上げ、心から御礼申し上げます。ありがとうございました。



浦和ロータリークラブ

令和6年8月9日

会長：田中 芳樹 幹事：森谷 行雄

8月9日の例会において、岡村ガバナー・梶間ガバナー補佐をお迎えしてガバナー公式訪問が開催されました。

緊張した雰囲気の中、面談が執り行われ、浦和RCに対し歴史と会員数からもオピニオンリーダーとしての活躍を期待されておりました。

例会の卓話では、RI方針、地区方針を和やかな雰囲気の中でご説明いただき大変勉強になりました。クラブ協議会では各委員会の課題・提案に対し、活発な意見交換ができ、委員会活動に対し再考する良い機会となりました。岡村ガバナーの言葉を励みに、又本年度運営方針－ロータリーマジックの実践一に則り、浦和RCを塗り替えていきたいと思います。有意義なガバナー公式訪問を誠にありがとうございました。



ガバナー公式訪問

鴻巣ロータリークラブ

令和6年8月20日

会長：江口 真由美 幹事：栗原 清徳

当日はお天気もよく、暑い日差しのところ、川口から1時間半ぐらいの道のりをお越しいただきました。

会長幹事との懇談が11時から始まり、終始和やかな雰囲気で終わりました。ガバナーとガバナー補佐幹事と会長、幹事での話し合いでしたが、ガバナーからはなにか困っていることはないかと、こちらの状況や悩みなどを聞いていただきました。引き続き無理なく続けてほしいと言われ、大変安堵しました。

当クラブの会長幹事はロータリー歴も短く、ルールもよくわからないところがある旨をお伝えし、RLIなどに参加して地区のことなど理解が深まるなどを教えていただきました。まだ、会長幹事がすべて履修していないこともお伝えしました。例会も通常の例会より少し多い参加者でガバナーの卓話に皆聞き入っていました。クラブ協議会では仕事の都合で委員長の不参加者が多かったものの、委員長の方針に一人ひとり丁寧にお答えいただき、また、的確なアドバイスもいただき会員も有意義な時間を過ごすことができました。後半ガバナーには様々な質問をしてしまったのですが、すべてわかりやすくお答えいただき、どの会員も満足しているようでした。

貴重な時間をありがとうございました。



草加シティロータリークラブ

令和6年8月22日

会長代行：斎藤 幸子 幹事：田丸 住子

8月22日(木)岡本睦美ガバナー並びに飯山英彦ガバナー補佐方をお迎えしてガバナー公式訪問を開催いたしました。

例会に先立ち行われたガバナーとの懇親会では草加シティロータリークラブの強みについてお話を頂き、特にペットボトルキャップの収集は地域の公民館や施設を上げて協力して頂いていることを報告しました。例会でのガバナー卓話ではロータリアンの行動規範についての話しが特に記憶に残りました。続いて行われたクラブ協議会では各委員会からの活発な発言にガバナーより適切なアドバイスを頂き大変、有意義な時間を過ごすことができました。

ロータリーのマジックとは自らが変化することと、これからロータリークラブの方向性をお示しいただいた公式訪問でした。





ガバナー公式訪問

さいたま櫻ロータリークラブ

令和6年8月27日

会長：大澤 良治 幹事：齋藤 佳美

8月27日第864例会に公式訪問頂きました。

例会前に会長、幹事、会長エレクト、幹事エレクトとの面談を実施して頂きました。入会から浅い会員が役員を務めることは会の活性化につながると感想を頂きました。不安についても、経験不足を経験豊富な会員によってサポートして頂いている事をご報告したところ、『会長が掲げる「和を以って貴しとなす」を会員全体で実践できているんですね』とお言葉を頂き、改めて会員の皆様への感謝を感じました。

例会ではRI会長の考え、「ロータリーのマジック」の意味を分かりやすく伝えて下さり、当クラブでも「マジック」を起こしたいと思える卓話でした。ロータリーの醍醐味を知ることとなりました。

協議会では部門ごとに講評を頂きました。各部門の良い所を探し、さらに良くするヒントを足して下さいました。女性ならではの柔らかさで、今後はマイロータリーへの登録や、財団への寄付など呼びかけがありましたが、前向きに楽しくロータリー活動をしようと言う方向につながりを感じました。和やかな雰囲気のもと、公式訪問を終了しました。



春日部南ロータリークラブ

令和6年8月28日

会長：清水 良順 幹事：吉成 直人

本日は、岡村ガバナー、渋谷ガバナー補佐、地区副幹事の大竹さん、福永さん、春日部南ロータリークラブへようこそお越し頂きました。ありがとうございました。

当クラブの今年のスローガンは「ロックしようぜ!!」と、増強・増強・また増強です。合い言葉は【みんなロックしようぜ=オーケーベイビー】増強で埼玉トップを目指そうとメンバー一丸となって取り組んで参ります。

直近事業では、2770ライダースミーティング。10月6日(日)春日部市庄和総合公園にて浅水パストガバナー(2770ライダースクラブ会長)をお迎えし、オートバイと車＆音楽イベントを開催致します。

募金といたしまして、ポリオ根絶・春日部市の交通遺児支援・タイ山岳民族アカ族の子ども達の支援をいたしますので地区の皆様には是非、自慢のバイク＆車で参加頂ければ幸いです。

11月の市内高等野球大会&川の国応援団活動、4月には藤まつりと事業目白押しです。

クラブの素晴らしいメンバーと共に楽しいロータリーライフを送って参ります。





ガバナー公式訪問

戸田西ロータリークラブ

令和6年8月29日

会長：岡部 成一 幹事：駒崎 繁夫

台風10号の影響が心配されましたが、予定通りに岡村睦美ガバナーをお迎えすることができました。

例会前のガバナーとの懇談会では終始和やかな雰囲気で有意義な質疑応答が行われました。当クラブは昨年度末に戸田イブニングRCと合併しましたが、同時に6名の退会があり、会員数は合併前と同数で、会員減少により事業運営が停滞している現状は合併後も変わらず、やはり最重要課題は会員増強です。この現状についてガバナーからご指導と励ましの言葉を頂きました。

例会卓話ではRIテーマと地区運営について我々に分かりやすい言葉で懇切丁寧にご指導を頂き、例会後のクラブ協議会では各委員長の現況発表に関してのご講評でガバナーからのアドバイスを賜り、大変充実した有意義な内容の公式訪問となりました。



大宮西ロータリークラブ

令和6年9月2日

会長：小林 又次郎 幹事：岡部 勉

9月2日月曜日、パレスホテル大宮にて、岡村睦美ガバナーをお迎えしてのガバナー公式訪問例会が開催されました。

岡村ガバナーからは、30分の卓話において熱心に会員へ語り掛けて頂き、感謝します。特に今年度の国際ロータリーの活動方針である『The MAGIC OF ROTARY』のエピソードと趣旨、加えてご自身の女性会員としての入会から今日までの足跡について触れて頂いたことは、当会の各委員会の企画実行において大いに重要な指針になると思われます。例会後のクラブ協議会においては『自ら参加する奉仕』についてご示唆頂き、今様の課題として思いを新たにしました。





ガバナー公式訪問

大宮ロータリークラブ

令和6年9月4日

会長：内藤 考三 幹事：増戸 浩子

9月4日にパレスホテル大宮にて、第2770地区岡村睦美ガバナー、第3グループ岡本圭司ガバナー補佐、時枝地区副幹事を迎え、ガバナー公式訪問が行われました。

事前の懇親会では、昨日RIからの要請があり中止となりましたトレントンロータリークラブとの短期青少年交換事業について、大宮ロータリークラブとして地区への意見と今後の取り組みについての要望とご協力をお願いいたしました。大宮ロータリークラブとしても、事前準備の不備等について今後改善をし、今年度、または今後の事業継続に向け取り組んでいく所存をお伝えし、地区としてもサポートと指導をいただきお約束をいただき、例会・クラブ協議会でも会員へ講評いただきました。

例会・クラブ協議会では、クラブ管理運営・公共イメージ委員会の運営方針についての確認やアドバイスをいただき終始和やかな進行の中、地区の方針を再確認できるガバナー公式訪問となりました。

岡村睦美ガバナー、誠にありがとうございました。



上尾ロータリークラブ

令和6年9月5日

会長：門崎 由幸 幹事：斎藤 哲雄

年度当初、ガバナー公式訪問は10月に予定されていましたが、世界ポリオデーの都合から、9月に日程を変更させていただき開催されました。岡村睦美ガバナー、前島昌文ガバナー補佐、村山隆之ガバナー補佐幹事、佐藤進地区副幹事には日程を調整いただきありがとうございました。

例会主題では、ステファニー A. アーチックRI会長によるテーマから、会員増強が最優先事項であり、現状維持では衰退してしまうので、未来を見据えて地区の組織や運営を変化させていく旨、岡村ガバナーは語りました。あいにく女性会員がいない当クラブは、女性会員の入会を目標に掲げたいと思います。

また今なお世界各地で起こっている戦争・紛争に対して「積極的世界平和の実現・平和構築の推進」を進めるためには、私たちロータリアンが中核的価値観(奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップ)を守り、誇りをもつて「DEI+B」を実践することが大切である、すなわちロータリアンが世界で活躍すれば醜い争いが起らなくなるに違ないと岡村ガバナーは語りました。

クラブ協議会でも各委員会にご指導をいただき、ありがとうございました。





ガバナー公式訪問

さいたま新都心ロータリークラブ

令和6年9月9日

会長：有馬 明仁 幹事：関根 浩王

例会前の懇談会にて、当クラブが課題としている会員増強、女性会員の入会に関し、的確なお話をいただき、非常に参考になりました。

またクラブ協議会においても、各委員長の発表に対し、ディスカッションをして、課題の深堀が出来た感じがしました。そして、各委員会の地区の状況を細かく説明していただき、わかりやすく理解できました。卓話に関しても、明確に分かりやすくお話をいただき再認識でき、今後のロータリー活動に生かしていきたいと思います。

有意義な1日をありがとうございました。



越谷ロータリークラブ

令和6年9月10日

会長：森田 隆 幹事：横家 豪

9月10日(火)岡村睦美ガバナー、佐藤龍地区副幹事、須賀定吉第8グループガバナー補佐、中島雅樹同補佐幹事をお迎えして、当クラブ例会場にてガバナー公式訪問が開催されました。

公式訪問例会に先立ち、本年度会長幹事・次年度会長幹事を交え、懇談会が開催されました。同席では、会員の維持増強、特に女性会員の維持増強のポイントを始め、多くの示唆に富む助言をガバナーから頂戴しました。

例会における講演では、ガバナーご自身のプロフィールや苦労話といった個人のバックボーンからRI及び地区の方針という組織全体が目指す大きな方向性に至るまで、大変分かりやすく、思いのこもった卓話を頂戴しました。

続くクラブ協議会では、ガバナーは、各委員長に年度計画書方針を自分の言葉で語らせた上で、一つひとつ丁寧かつ真摯に意見・助言等をいただきました。

ガバナー始めとする地区関係者の皆様、この度は貴重な機会を設けていただき、誠に有難うございました。





青少年奉仕部門・ローターアクト特別推進委員会合同セミナー

8月17日 フレンディア

青少年奉仕部門、ローターアクト特別推進委員会合同セミナーを終えて

部門セミナーを終えて、125名の参加を頂き、岡村ガバナーはじめ地区役員、来賓者、各クラブ会長、青少年関係者また、ローターアクト、インタークト、ROTEXの皆さんにもご参加頂いての開催が出来ました事、誠に有難うございました。

講演あり活動報告ありグループディスカッションありと、大変欲張りなセミナーになってしましましたが、スタッフの皆さんの事前準備によりプログラム通り順調に進めることができました。改めて感謝申し上げます。

今回のセミナーでは、参加者の皆様よりプログラム内容や青少年活動についてアンケートを取らせて頂きました。特にグループディスカッションについては、大変多くのご意見を頂けました。

他クラブのロータリアンの方と意見交換することで、自クラブの弱点なども見え改善へと取り組みたいなどの意見を頂きました。青少年の活動は複数の委員会に分かれ理解しづらい点も多々あるようです。

今後は、卓話や各委員会活動を通じて2770地区各クラブやロータリアンの皆さんへ活動の内容を共有できるよう努め、理解を深めていけましたら幸いでございます。

今後も青少年活動へのご理解ご支援、どうぞよろしくお願い致します。



青少年奉仕部門委員長
黒臼 秀之





ロータリー財団・国際奉仕部門合同セミナー

9月13日 大宮ソニックシティ市民ホール

部門セミナーを終えて

今年の部門セミナーは、初めてロータリー財団部門との合同で行うことになり、一つひとつ考えながら作り上げていくものでした。また、3時間以上という長時間にわたるセミナーであったため、参加者をいかに飽きさせないか工夫をしました。

スピード感や分かりやすさにこだわったつもりでしたが、反省すべき点もあり、次年度以降につながるものになったと思っております。

今回のテーマは、平和フェローやグローバル補助金を使用した事業で、プログラム全体を通じて、国際奉仕部門とロータリー財団部門の両方が関わるような構成にできたことが良かったと感じています。

グループディスカッションは、休憩を挟んで前半と後半に配置することで、途中の休憩時に参加者が退席しないよう工夫しました。また、グループディスカッションでは、難しいテーマながらも、発言がしやすいように工夫しました。参加者が一方的に話を聞くだけでは飽きてしまうため、自由に自分の考えを発言できる雰囲気を作れたように思います。

「俺の話を聞け!2分だけでもいい」という歌の歌詞がありますが、まさにその通り、人に自分の話を聞いてもらうと満足感を得られるのだと感じました。

国際奉仕部門委員長
辻本 恵太



国際奉仕部門・ロータリー財団部門合同セミナーを終えて

今年度のロータリー財団部門のセミナーは、岡村ガバナーの意向により今年度のRIのテーマである平和構築を議題とすることになりました。また、初めて国際奉仕部門との合同セミナーとなります。国際奉仕部門はグローバル補助金の推奨を議題としました。

国際奉仕部門とは3月26日に第1回合同会議、6月25日に第2回合同会議、7月30日に第3回合同会議、9月6日に第4回合同会議を開きました。

第1回目は時間配分・会場の取り決めを行いました。

第2回はファシリテーターをおき、ディスカッション形式で進めることを決めました。

第3回で時間配分、担当についての取り決めをおこない、

第4回で進行表に沿って各担当の確認、ファシリテーターの進め方、段取りの確認をしました。

合同会議は、国際奉仕・ロータリー財団メンバーの積極的な意見交換が行われました。

セミナーで初めて行われる3回のテーブルディスカッションも、事前の打ち合わせによりファシリテーターがスムーズに進行していただきました。一部の参加者だけが意見を述べることなく素晴らしいディスカッションが行われたと思います。



最後の発表は予想以上の8テーブルが発表可能になりました。

当初懸念していた各テーブルのファシリテーターの進行に対する不安が、会議での打ち合わせをすることで国際奉仕部門・ロータリー財団部門のテーブル担当の委員・委員長のセミナーに対する行動意識につながり、参加の各クラブの皆様のセミナーへの参加意識の向上につながる事となったと感じております。

国際奉仕部門と今後とも部門を超えて協力していきたいと思います。



ロータリー財団部門委員長
白井 靖



TOPICS 北本ロータリークラブ

2024年9月21日(土)10:30～15:30に北本市にあるショッピングモール HEY WORLD!(ヘイワールド!)にて「移動水族館で子どもに笑顔を～誰でも楽しんでいいんだよ～」を北本ロータリークラブ主催で開催しました。

北本ロータリークラブの今年度のキーワードは「楽しむ」ということで、子ども食堂や子どもの居場所に来ている子ども達を中心に「誰もが楽しんで良い、やりたい・行きたいという希望を伝えて良い、ということ」を自覚してもらうことを主な目的として企画、開催しました。

開催場所を提供していただいたHEY WORLD!様をはじめ、移動水族館を提供していただいたAMS Fish Market 様、北本市社会福祉協議会様、北本市で行われている子ども食堂・居場所の団体各位、大宮南ローターアクトクラブの皆様、その他にもたくさんの方々のご協力の下、通路が連れなくなるほど大勢の方に来場していただき、大成功させることができました。

会場が1Fと3Fに分かれ、来場者がメイン会場の3Fヘスムーズに向かえるよう、1Fでは大宮南ローターアクトクラブの皆様が縁日で子ども達を楽しませながら誘導してくれました。縁日での売上はポリオプラスへ寄付させていただきます。

また、子ども食堂や子どもの居場所の展示も行い、目に触れることで活動や現状を知ってもらうきっかけにもなったと思います。今回のメイン会場での募金や食べ物での売上は、子ども食堂や居場所の運営資金にしてもらうように分配されました。このイベントで知り合った方々が繋がり、支援の輪が広がっていくことも期待しています。

初めは移動水族館と展示、募金のみだった企画が「つながり」を活かした協力により縁日やカレー、フランクフルト、かき氷の販売と企画が増え、盛大なイベントとなりました。来場していただいた方々の笑顔と、協力していただいた皆様の「楽しかった」という全員一致の一言が大成功を証明しています。

北本ロータリークラブだけではここまで企画にはなりませんでした。ご協力いただいた皆様、ご来場いただいた皆様にただただ感謝です。このつながりを広げ、活かし、奉仕活動を続けてまいります。



移動水族館 カメ



社会福祉協議会、子ども食堂などが提供する料理



移動水族館 魚



北本RCオリジナル塗り絵デジタル水族館



大宮南RAC 縁日





公共イメージ部門よりお知らせ

第2770地区ポリオデーフォトコンテスト実施について

第2770地区では地区大会時に「**第2770地区ポリオデーフォトコンテスト**」を実施いたします。応募につきましては、各クラブより1枚、投稿をお願いいたします。詳細につきましては、下記をご参照ください。

第2770地区ポリオデーフォトコンテストでは人気投票により優勝作品、次点、特別賞等を用意しております。発表は地区大会懇親会にて行います。奮ってご応募のほど、よろしくお願いいたします。

なお、同時期にRIでも「**世界ポリオデーイベントフォトコンテスト**」を実施いたします。こちらはRIのポータルサイトより各自で応募してください。

①写真のテーマ

各クラブで実施したポリオデーでのイベント、あるいは地域での奉仕活動の一コマを撮影したものをお送りください。見る人達にロータリーのポリオ根絶にかける思い、あるいはロータリーの目的を伝えるショットやシーンをお待ちしています。

②写真の撮影期間 2023年12月1日から2024年11月10日に撮影したもの

③記載事項

撮影した写真には以下の項目を添えて送ってください。

テーマ、クラブ名、撮影者、撮影者とロータリーとの関係、メールアドレス

④写真 **10MBまで**でお願いします。

⑤応募方法

地区事務所のメールアドレスまでお送りください。 **ri2770@ri2770.com**

★写真の送付については、ギガファイル便(無料)の利用をお勧めします。難しい場合にはUSBでデータをお送りください。

(宛先 〒330-0063 さいたま市浦和区高砂1-2-1-116 国際ロータリー第2770地区事務所)

⑥応募締切日 2024年11月11日

※「世界ポリオデーイベントフォトコンテスト」の応募について

①写真のテーマ

あなたのポリオ根絶の想いを全国のロータリアン、また、写真を見る人達にイベントのストーリーを伝えるショットやシーンを撮影して下さい。また、あなたが写真を撮影した日時、場所、撮影意図を伝えて下さい。

②写真の撮影期間 2023年12月1日以降2024年11月24日まで

③審査

第53回ロータリー研究会(12/12-15 パシフィコ横浜他で開催)会場にて展示し、審査します。

④表彰

RI会長賞、財団管理委員長賞、RI理事賞他

ロータリー研究会会場にて発表・表彰し、ポータルサイトに掲載します。またロータリーの友誌への掲載を検討中です。

⑤応募〆切り 2024年11月25日（締め切り当日の23時59分まで）

⑥応募方法その他注意事項

以下のポリオデーに関するポータルサイトに

応募フォーム、注意事項が記載されています。

<https://www.endpoliorotary.club/2024photocontest>





公共イメージ部門 YouTube「未来の扉」 浦和ダイヤモンド RC 特集

2024年-2025年度RI第2770地区公共イメージ部門未来の扉、第2回目は浦和ダイヤモンドロータリークラブの特集です。今年度、浦和ダイヤモンドロータリークラブは30周年をお迎えになるということです。まことにおめでとうございます。昨年度に引き続き、30周年の記念事業としてモンゴルの子供たち支援の事業を計画され、モンゴルの「太陽の子どもたち」という児童養護施設にいる子供たちに、モンゴルの歌や踊りを披露してもらうというイベントを企画させていただきました。

10月27日(日)、埼玉会館で13時(開場12時30分)より行います。

*今回の企画に至った経緯をおしえてください

今年度会長の吉野会長と私(大倉実行委員長)は、かねてよりモンゴルの「太陽の子どもたち」の支援を行ってきました。今回30周年の記念事業として、彼らを日本に招き、彼らがモンゴルで研鑽を積んできた歌と踊りを、日本の方に披露させていただきたいと、今回のコンサートを企画しました。

*今回の事業にはスペシャルゲストも参加されるということですが、どなたが来られるのですか

モンゴル大使館より公使の方がお見えになります。大使館のナンバー2の方です。

*埼玉県にもモンゴルからきて、学んでいたり、働いている若者も増えています。今回の事業は埼玉とモンゴルとの懸け橋の一つになると思いますが、今後もこの奉仕事業の展開を計画されていますでしょうか。

浦和ダイヤモンドRCとしては、今回だけではなく引き続き支援を行って参りたいと考えております。

*チケットの販売と入手方法はどのようにすればよいですか?

浦和ダイヤモンドRC事務局へお問い合わせください。

受付時間:火、水、金 10時~17時

電話:048-699-7890

FAX:048-699-6324

Mail urawa888drc@yahoo.co.jp



**モンゴルから
「懸命に生きる子どもたち」がやって来る!!**

あまりにも貧しく、捨てられた子どもたち
オスミにからられながら、何とか生き抜いてきた子どもたち
一枚のガムを踏きとらつに割ってらんに分け合う子どもたち
モンゴル・朝鮮・馬頭琴・曲長等動きをかけました
今、遠雷かけた日本の心、魂を呼び覚ましてくれます




児童養護施設「太陽の子どもたち」とは

貧困のあるグルネ市はモンゴル第二の街、人口は約11万人。鉄道駅で栄えた街でしたが、1969年ボリ津急地震で西王墓の鉄道による崩落災害で多くの工場が閉鎖されました。石は重い生活費により医療(マヨホールチルレヒン)が多く稼ぎます。ようになりました。こうした状況を見かねたモンゴル大使(エリザベス・チャルーン女史)がこの施設を立ち上げました。
現在、8歳から14歳までの40名の子どもたちが暮らしています。尼美子どもたちが自立できる様に教育を行っており、モンゴルの伝統芸能(歌謡・踊り・狂歌・切り絵などの工作)や絵画、パンや野菜づくりなどの技術の授業を行っています。
また、定期的に伝統音楽にて力合せ、キンバアルカ音楽大賞にて優勝した経験があります。毎年マイエーランドでの2泊3日のコンサートをはじめ多くの公演を行っており、好評を博しています。

今後、この施設から15名の子どもたちがその伝統芸能を継承すべく毎日します。ぜひ現地観覧に足を運んで一緒に応援をし合いましょう。

Rotary
浦和ダイヤモンド
ロータリークラブ
第2770地区



公共イメージ部門 YouTube「未来の扉」 地区ローターアクトクラブ特集

今回は、2024年-2025年第2770地区ローターアクト地区代表の小西加純さんと幹事の山崎健さんの登場です。

*ローターアクトについて、教えてください

2770地区内には現在、ローターアクトクラブは10クラブあります。会員は85名です。ローターアクトの活動目的は、4つあります。1つ目は社会奉仕と国際奉仕を通じて行動すること、2つ目はリーダーシップスキルを身につけること、3つ目は専門能力開発に参加すること、4つ目は文化的な多様性を受け入れ、グローバルな視点を身につけることです。

*クラブの活動例を教えて下さい

各クラブの活動例としましては、クラブが主体として、お祭りに出店したり、埼玉福祉協議会が主催するイベントに参加し、縁日のスタッフとしてボランティア活動をしたり、クラブ会員がイベントを企画するなどの活動があげられます。具体的には、昨年は草加でレザークラフトを体験するイベントも行われました。また、各クラブでは様々な清掃活動も行っています。

地区としましては、クラブの活動のサポートと大人数での社会奉仕活動を行っています。会長幹事向けの指導者講習会、会長幹事会では、ローターアクト運営のための情報共有や、ローターアクト間の情報共有を行っております。また、先日は地区全体のローターアクトが参加し、社会問題マップ作りという企画を行いました。埼玉県内の社会問題と取り組みを勉強し、ローターアクトで取り組めることを考える企画を行いました。

全クラブのローターアクトが参加し、年度の活動の報告をおこなう、年次大会も例年開催しております。また、地区単位でも奉仕活動を行うこともありますし、献血活動や募金活動、地域の障害を持つ子供たちと、サッカーを通じて交流を行う活動も行っております。

*今年度のテーマを教えてください

今年度のターゲットは「Inspire Action」です。直訳は「行動を刺激する」という意味です。ローターアクトが奉仕活動のモチベーションをお互い刺激しあえる1年にしたい、また、ローターアクトの活動を外部にもアピールし、新しくローターアクトと一緒に活動をする会員を増やしたい、ということから、このターゲットとしました。

*初の地区補助金活動「埼玉子ども食堂プロジェクト」

今年度は初の地区補助金活動を企画しておりまして、「埼玉子ども食堂プロジェクト」を企画しております。このプロジェクトは、埼玉こども食堂ネットワークのご助力をいただきまして企画しています。日時は11月10日日曜日、場所は大宮駅徒歩3分、ソニックシティ前の鐘塚公園を予定しております。当日は地域のお祭りをイメージしていただけだと分かりやすいかと思います。

子ども食堂ブースでは、キッチンカーに出店していただき、食事を販売いたします。また子ども食堂のPRもしていただく予定です。イベントブースではスライム作り、ハンドメイド体験、縁日、外国の文化体験など、遊んで学べる体験を無料提供いたします。ステージ企画ではこども食堂についてのクイズ、ダンス教室など、イベントをにぎやかにする企画をしています。フードドライブ、相談ブースでは、家庭や企業で余っている食材の寄付や、新たに子ども食堂の設置を考えている方々の相談を受け付けます。また、「ねがいの木」という当イベントのシンボルを設置する予定です。子どもたちの将来の夢や、大人が考える理想の町などを紙に書いて、七夕の短冊のように大きな木に飾っていただきたいと思います。

この事業の目的は、主に二つあります。当日来場する子供たち、親たちに子ども食堂について発信すること、また、子供たちがご飯を食べながら一日遊べる場所を提供し、子供たちに地域交流できる場所を提供することです。子供の貧困対策として捉えられることの多い子ども食堂ですが、それに加えて、子供食堂は地域とのつながりを作る重要な場所となります。単に食事を提供することだけが子ども食堂の役割ではないと考えたうえで、地域とのつながりができ、かつ、子ども食堂に来るきっかけとなるイベントの企画が、子ども食堂への支援となると考えて、企画に至りました。

この事業をおこなうことでの期待効果といたしまして、子ども食堂の認知拡大、地域社会との交流の拡大、フードドライブへの寄付による子ども食堂の支援、また今回得たつながりが、将来的な子ども食堂の運営サポートにつながると考えています。

*皆さまへのお願い

このイベントに関しましてロータリーの皆様にお願いがあります。当日、にぎやかなイベントにしたいので、ぜひお子様やお孫様、地域の方々、身の回りの方々にお声をかけていただきまして、当日のイベントにご参加いただきたいです。また、当日、フードドライブを行いますので、ご家庭や企業で余っている食材がありましたら、子ども食堂への寄付にお持ちいただきたいです。ご寄付いただくものといたしましては、長期保存のきくお菓子やお米、レトルト食品などが望ましいです。ぜひご協力をお願いいたします。

地区ローターアクトの活動の様子は、フェイスブック、インスタグラム、HPからもご覧いただけます。フォローよろしくお願ひします。

*年次大会について

最後に地区大会ローターアクト年次大会のお知らせです。大会テーマは「櫻」です。日時は2025年4月5日土曜日、大宮ソニックスティの国際会議室で行います。会場は180人のキャパシティがございますので、ロータリアンの方々のご参加も、よろしくお願ひいたします。





社会奉仕部門よりお知らせ

「ピンクリボン運動」は乳がんの早期発見・早期診断・早期治療のための運動です

参加
無料

伝えようピンクリボン 2024
乳がん早期発見で笑顔な暮らし

第3回

ピンクリボンウォーク in 戸田・蕨・川口

2024.10.26 (小雨前行)

各会場：集合時間 12:30 / スタート 13:00



ウォーキング
距離は約 5 Km

参加賞が
もらえる！
(先着 500 名)

ピンクリボンエコバック
ドリンク＆ドーナツ など

戸田地区
こどもの国
(戸田市本町 1-17-7)

各地区集合場所

蕨地区
前谷公園
(蕨市錦町 1-12 ビバモール蕨錦町店横)

川口地区
ララガーデン川口 川口金属工業駐車場
(川口市宮町 18-9)



ゴール

戸田中央 総合健康管理センター
駐車場

主催 国際ロータリー第2770地区 第12グループ
戸田ロータリークラブ/蕨ロータリークラブ/川口西ロータリークラブ/戸田西ロータリークラブ
川口北ロータリークラブ/川口中央ロータリークラブ/川口むさし野ロータリークラブ

共催 ピンクリボン運動推進埼玉県委員会

協力 戸田中央メディカルケアグループ / ララガーデン川口

Rotary
D2770 地区埼玉南東

お問い合わせ
戸田中央メディカルケアグループ SDGs推進室
TEL.048-442-6418 (平日9:00-17:00)

こちらの
イベントも
受付中！

第18回 ピンクリボンオンラインウォーク&ラン in 埼玉 参加方法はこちら ➡

参加方法: 公式サイト(右のQR)からイベント参加申込

募集期間: 2024年9月1日(日) ~ 10月25日(金)

※本イベント「第3回 ピンクリボンウォーク in 戸田・蕨・川口」とは異なるイベントです。

※ピンクリボンウォークのみ参加することもできますが、オンラインイベント(右のQR)にエントリーして参加することもできます。





『マークのマジカルマーカー』

第3地域 ロータリー財団地域コーディネーター 四宮 孝郎（大阪西南RC）

「世界でよいことをしよう」の旗を掲げているロータリー財団を、走る車にたとえるならば、

年次基金寄付はガソリンで必要不可欠のもの！！

と今年度の財団管理委員長マーク・ダニエル・マローニー氏は語っています。



『マークのマジカルマーカー』とは、以下の5項目です。



1. 8月31日までに年次基金への寄付を行い 12月31日までに恒久基金寄付を行う。
2. 自動定期寄付を利用する地区内の会員を増やす。
3. ポリオプラス基金への寄付を奨励し、地区運営のポリオプラス・ソサエティの設立または維持の方法を学ぶ。
4. 年次基金への毎年1,000米ドルの寄付を誓約したロータリー会員を認証するポール・ハリス・ソサエティへの認識を高める。
5. 財団の恒久基金への寄付を増やすためのミリオンダラーイベントを計画するチームを編成する。

財団への寄付については年次基金寄付、恒久基金寄付、ポリオプラス基金寄付などがありますが、ロータリーの今日の活動を支える為のものが、年次基金であるのはご存じの通りです。寄付金額の多寡にかかわらず、すべてのロータリアンによる年次基金への寄付が、ロータリー財団を支えています。

実は、財団への寄付総額のうち、約5%は1人当たり25~99ドルの寄付によるものです。「EVERY ROTARIAN, EVERY YEAR」

日本のロータリアンにとって、昨年度から続く円安の為替傾向は厳しいものがあります…しかし、下記の表にあるように日本円では前年度実績を上回っています！

年次基金			寄付合計			単位: USD
2022-23 ^①	2023-24 ^②	前年度比 ^③	2022-23 ^①	2023-24 ^②	前年度比 ^③	
US\$11,901,024.93 ^④	US\$11,141,160.71 ^⑤	93.62% ^⑥	US\$16,340,415.06 ^⑦	US\$16,411,015.16 ^⑧	100.43% ^⑨	

*2022-23年度は災害救援基金が年次寄付に含まれていますが、23-24年度からは含まれなくなりました。^⑩

年次基金			寄付合計			単位: JPY
2022-23 ^⑪	2023-24 ^⑫	前年度比 ^⑬	2022-23 ^⑪	2023-24 ^⑫	前年度比 ^⑬	
¥1,570,464,053 ^⑭	¥1,608,991,690 ^⑮	102.45% ^⑯	¥2,210,263,142 ^⑰	¥2,419,404,059 ^⑱	109.46% ^⑲	

*公益財団ロータリー日本財団に受領した日本円の寄付額^⑳



これからも我々はロータリアンである誇りと自信を胸に、「世界でよいこと」の実現に向かってガソリンを補給し続けてまいりうではありませんか！



第2地域 ポリオ根絶コーディネーター 柳生 好春（野々市RC）

7月17日に国際ロータリーが加盟するGPEIのポリオ監視委員会で野生型ポリオ根絶を証明する期限が2027年に延長、変異型ポリオウィルスについては2029年に延長された。今年度は残念ながら野生型ポリオの発症数は前年度の同時期を上回っている。ロータリーは1985年から粘り強くポリオ根絶に向けて取り組んできたが、ここにきて会員の一部に厭戦気分にも似た感情があることを見聞きする。

ロータリーの4つの「ボイス」の1つに「粘り強さ」が掲げられていることをご存知だろうか。「ポリオ根絶」はロータリーが国際社会に約束した最重要テーマであり、ここで投げ出すわけにはいかない。また「約束を守る」は中核的価値観の1つ「高潔性」としてしばし引用される。



これまでロータリーはポリオ根絶に25億米ドル以上を投入し、122か国、約30億人の子供に予防接種を行うため多大な時間をしてきた。この実績が評価されWHOやUNICEFから高い評価を得、根絶の暁にはノーベル平和賞の受賞も取り沙汰されている。

6月にパレスチナのガサ地区で循環型変異型2型ポリオウィルスが下水サンプルから確認された。8月にワクチン接種歴のない乳幼児に感染が確認され、9月に入りハマスとイスラエルの間でポリオワクチン投与のための期間限定の停戦が実現した。大きくテレビなどのマスメディアで取り上げられ、日本人医師清田明宏氏の活躍をそこで知った。WHOに15年務め、現在はヨルダンのアンマンに本部を置く国連パレスチナ難民救済事業機関(UNRWA)の保険局長として精力的に活動している。氏は「ガザの不条理に目を背けるな」のメッセージを発信する。ロータリー活動の究極の目的が世界平和にあり刮目せざるを得ない。「ポリオの根絶」はその一里塚である。

EPNCの役割について考えてみた。ポリオ根絶に向けたファンドレイジングと理解の増進にあることは明白である。しかしこれを効果的に行うには「人間は事実や数値や方程式ではなく物語の形で物事を考える」(イスラエルの歴史家ユバル・ノア・ハラリ)が箴言である。

※GPEI 世界ポリオ根絶推進活動

第1地域 カルガリー国際大会 日本推進チームメンバー 伊藤 三之（山形北RC）

1 カルガリーでロータリーのマジックを味わいましょう！

今年度の国際大会は、2025年6月21日から25日まで、カナダのカルガリーで開催されます。カナダのロッキー山脈に囲まれた絵画のように美しい町で、世界中から集うロータリー会員と出会い、アイデアを分かち合い、交流することで、ロータリーがインターナショナルな団体であることを実感することができます。ロータリーのマジックをいたるところで感じ、ほかにはない体験を味わいましょう。



2 発想の転換をしてみれば！

まずは、場所。確かにカナダのカルガリーは遠いし、ほとんどの方は行ったことのない場所です。これまで何度か訪れたことがあります、なじみのあるシンガポールや、台湾、ホノルルとは違います。でも、だからこそ、ロータリーの国際大会のために、心を許しあえる多くの友と一緒にやってみる価値があるのでは。きっと新たな発見、新たな感動があるはずです。一生の思い出になるでしょう。カルガリーには、言葉を失うほどの自然の美しさばかりでなく、カナディアン・ロッキーの湧き水と、世界最高峰の大麦に恵まれていることから、多くの著名なクラフトビール、さらには、日本のサントリーが所有するカナディアンウイスキー「アルバータ」蒸留所もあります。

次に、時期。6月下旬と言えば、ロータリーの年度末であり、次年度が間近に迫っている時期です。でも、だからこそ、クラブや地区、さらには多くの日本のロータリー会員の仲間と、そして世界の仲間と、一年間の苦労を称え喜びを分かち合い、次年度へのエネルギーを蓄える絶好の機会となるのではないでしょうか。

3 なるべく早く決断してね！

国際大会の登録料は、今年12月中旬、そして来年3月末を区切りにだんだん高くなっていきます。言うまでもなく、航空運賃、ホテル代しかりです。なるべく早く検討し、計画し、決断する必要があります。

4 ご質問やご相談はお気軽に！

国際大会に関するご質問やご相談は、私たち日本推進チームメンバーにお気軽にお声がけください。できる限りのお手伝いをさせていただきます。

第1地域 伊藤三之(山形北RC) lawyer-i@js7.so-net.ne.jp

第2地域 樋口 明(神奈川RC) higutikk@violin.ocn.ne.jp

第3地域 安行英文(三田RC) mayfairchelsea@icloud.com



カルガリーでお会いしましょう！

カルガリー国際大会チラシ↑



1 モンゴルの米山学友 2人が国會議員に

モンゴル出身の米山学友、ジャンチブ ガルバドラッハさん（1998-99／山形北RC）、ガンゾリグ ロブサンジャムツさん（2009-11／小田原城北RC）が、7月の選挙で見事当選を果たし、モンゴル国国会議員となりました。今回は、お二人に抱負や思いをお伺いしました。

【ジャンチブさん】



国の基礎・根幹は「教育」です。この3年間、モンゴル国内の公立学校のうち60校に対して「学校経営改善プロジェクト」を実施してきましたが、さらに120校を追加し、規模を拡大していきます。深刻な教員不足にも大きな改革が必要です。

「今の私がいるのは日本留学のおかげ」と常に発信していましたが、今後は国家レベルでモンゴルと日本の関係をさらに深めたいです。今回当選した議員の中に10人以上の日本留学経験者がおり、うち2人は大臣になっています。私もガンゾリグさんと共にモンゴル・日本友好議員連盟に入ったので、いつかは会長になりたい、と思っています。

奨学生時代、世話クラブの方々に対して、「恩返ししたい、そのために自分の夢を実現し、国を背負っていく人材を育成したい」と約束していました。ですので、現役奨学生・学友の皆さん、私と共に「夢を語りましょう。そして叶えましょう」。お互いに頑張りましょう。

【ガンゾリグさん】



ウランバートル市の課題である大気汚染、交通渋滞の解決に向き合うとともに、市民参加型のまちづくりを目指していきたいです。私自身、都市開発のエキスパートとして、日本企業で培ってきた経験は必ず活かせると思っています。また、日本ともインフラなどの分野で協働していきたいです。私を含め、若い議員が増えたことで各省庁が活発になっており、これからさまざまな改革・改善ができたら、と期待しています。

奨学生時代を振り返ると、一番忘れられないのは米山奨学生に合格したときでした。私の志、能力をしっかりと見抜いていただいたことにとても感謝していますし、世話クラブの方々とも素敵な時間を過ごすことができました。米山奨学生・学友の皆さんにはぜひ、広い視野を持ち、母国や世界に目を向けてほしいと思います。そして、日本、モンゴルも同様ですが、可能性にあふれた若い人たちにチャンスを与える社会になってほしいです。

2 まもなく米山月間資料が届きます（9/24 発送）

10月はいよいよ米山月間です。今年も米山月間用資料を全国の皆さまへお届けします。

毎年恒例の『豆辞典』は、米山記念奨学事業についての情報がほぼ網羅されている小冊子です。会員数分お送りしますので、ぜひ1人一冊お手元にお持ちください。豆辞典を使って米山奨学事業を説明するためのパワーポイントは、9月中旬に当会HPで公開予定です。そのほか「クラブ米山記念奨学委員長の手引き（寄付マ

ニュアル合冊）」「2023年度事業報告書」「2023年度決算報告」を送付します。

追加資料のお申し込みは、同封の「追加資料申込書」に記入の上、お送りください。ご希望の部数を当会から発送いたします。



3 | 寄付金速報 — 10月の米山月間に向けて —

前年同期比

- 27.5%

普 - 3.6% 特 - 49.0%

8月までの寄付金は、前年同期と比べて27.5%減（普通寄付金:3.6%減、特別寄付金:49.0%減）、約1億960万円の減少となりました。7月と同様、1億円近くの減額と

なったのは、前年度の初めに同額の高額寄付をいただいたことが影響しています。

来月は米山月間です。当財団は内閣府より「公益財団法人」の認定を受けているため、当財団への寄付金には所得税、法人税の税制優遇が受けられます。相続税も非課税となります。10月の米山月間も引き続きご協力を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

4 | 理事会と評議員会を開催

8月23日に第43回理事会を都内にて開催しました。当日は、全国から理事28人、監事2人と、役職理事候補者指名委員長として小沢一彦名誉理事長の計31人が出席しました。若林紀男理事長が議長を務め、第1号～第8号の全ての議案が原案通り承認可決されました。

【第43回理事会の主な議案】

評議員後任候補者／理事・監事候補者／2023年度事業報告／2023年度計算書類／2024年度収支予算書一部修正／2024年度専門委員選任ほか

また、9月10日には第16回定期評議員会を都内にて開催し、全国から評議員26人、役職理事7人と監事3人が出席しました。開催前、第

5代よねやま親善大使の陳瑤さん（2012-14／四日市東RC）がスピーチを披露しました。

定款により、評議員会の議長は出席評議員の中から選ばれることになっており、第2580地区的鈴木喬評議員が議長に選出されました。

鈴木議長の進行で、報告事項として、①理事会決議報告 ②職務執行の状況報告 ③2023年度事業報告が資料に基づき説明され、続いて理事会から上程された「後任評議員の選任」「理事・監事の選任」「2023年度計算書類承認」など4議案が諮られ、全て原案通り承認可決されました。

それぞれの会議終了後、今期をもって退任となる役員の皆様に、若林理事長から感謝状が贈呈されました。

5 | 千葉の親子三代夏祭りで神輿を担ぐ

8月18日、第2790地区米山学友会と現役奨学生が親子三代夏祭りに参加しました。

当日は米山学友3人、現役奨学生8人が参加し、同地区の内村 愛米山奨学生委員長も参加しました。

千葉の親子三代夏祭りは、新たに千葉市に来た人も昔から千葉に住んでいる人も、共に楽しみ、皆が千葉市を「自慢のふるさと」と感じら



神輿を担ぐ奨学生・学友たち

れるように、と始まった祭りで、多くの地元住民が集結。参加した米山奨学生・学友たちはロータリー会員と神輿を担ぎ、活気を肌で体感しました。

参加した奨学生の魏伯航さん（2023-25／千葉幕

張RC）は「お祭りに参加できただけでなく、神輿という伝統文化を体験でき、最高の思い出になりました」と、感想を述べました。

★海外米山学友会総会日程のご案内★

韓国

2024年11月16日（土）

台湾

2024年12月8日（日）

ともに詳細未定（決定次第お知らせいたします）

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
Tel: 03-3434-8681 Fax: 03-3578-8281

E-mail: highlight@rotary-yoneyama.or.jp

URL: <https://www.rotary-yoneyama.or.jp/>
編集担当: 長尾(ながお)



2024-25 年度 公式訪問日程表

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

曜日	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
日			1		1			
月	1		2 大宮西 嶋田		2 川口中央 高柳			
火	2		3 八潮 佐藤龍		3 草加松原 佐藤進			
水	3 幸手 砂沢		4 大宮 時枝	2 上尾西 大竹	4 川口むさし野 石黒	1		
木	4 浦和中 佐藤進	1	5 上尾 佐藤進	3 岩槻 多田	5	2		
金	5	2	6	4	1	6	3	
土	6 さいたま大空 石黒	3	7	5 川口モーニング 赤塚	2	7	4	1
日	7	4	8	6	3 文化の日	8	5	2
月	8 浦和南 内田	5	9 さいたま新都心 落合	7 戸田 嶋田	4	9	6	3
火	9 春日部 金子	6 三郷 時枝	10 越谷 佐藤龍	8	5 幸手中央 平井	10 三郷中央 内田	7	4
水	10	7 鴻巣水曜 赤塚	11	9 吉川 佐藤進	6 越谷北 多田	11	8	5
木	11 久喜 砂沢	8 八潮みらい 砂沢	12 浦和東 細谷	10 越谷東 石黒	7 春日部イグニン' 時枝	12	9	6 川口 佐藤龍
金	12	9 浦和 高柳	13	11 上尾北 砂沢	8	13	10	7
土	13	10	14	12	9	14	11	8
日	14	11	15	13	10	15	12	9
月	15 海の日	12 山の日	16 敬老の日	14 スポーツの日	11	16	13 成人の日	10
火	16 さいたまシティ 落合	13	17 蕨 鈴木	15 大宮中央 内田	12 川口東 細谷	17 川口西 金子	14 川口ジョイフルタウン 時枝	11 建国記念日
水	17 浦和ダイヤモンド 水品	14	18 八潮イブニング 内田	16	13 川口南 赤塚	18	15 鴻巣イブニング 鈴木	12
木	18	15	19 杉戸 高柳	17 越谷南 金子	14	19 北本 水品	16 鳩ヶ谷 落合	13
金	19	16	20	18	15	20	17	14
土	20	17	21	19	16 地区大会	21	18	15
日	21	18	22	20	17 地区大会	22	19	16
月	22	19	23 秋分の日	21 地区大会ゴルフ	18	23	20	17
火	23 岩槻東 細谷	20 鴻巣 多田	24 越谷中 石黒	22 大宮北東 落合	19	24	21	18
水	24 桶川 鈴木	21	25 井	23	20	25	22 蓼田 大竹	19
木	25 春日部西 嶋田	22 草加シティ 水品(後)	26 さいたま中央 赤塚	24	21 桶川イグニン' 高柳	26	23 川口北 平井	20
金	26	23	27	25	22	27	24	21
土	27	24	28	26	23 勤労感謝の日	28	25	22
日	28	25	29	27	24	29	26	23 天皇誕生日
月	29	26	30	28 大宮シティ 水品	25	30	27	24
火	30 浦和北東 平井	27 さいたま櫻 金子		29	26 松伏 佐藤龍	31	28	25
水	31	28 春日部南 大竹		30 浦和北 細谷	27		29 大宮東 多田	26
木		29 戸田西 嶋田		31 大宮南 鈴木	28 吉川中央 大竹		30	27
金		30			29		31	28
土		31			30			29

※予定は変更になる可能性がございます。

※日程について、変更・合同希望のある場合は、ガバナー補佐を通して地区へご連絡願います。



国際ロータリー第2770地区事務所

〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂 1-2-1-116 エイペックスター東館1階

TEL : 048-827-0022 FAX : 048-827-0011

E-mail : ri2770@ri2770.com URL : <http://www.ri2770.com>